

4 資格認証 等について

【資格認証について】

以下の一定の条件を満たした方で希望者には、資格認証カードが授与されます。

- ・ 防災・減災カレッジ防災リーダー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」+「啓発指導講座」の修了者
- ・ 防災・減災カレッジ防災ボランティアコーディネーター証
「防災基礎研修」+「防災V C oコース」の修了者
- ・ 防災・減災カレッジまちづくりアドバイザー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」の修了者

※2012年度～2023年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、資格認証が得られます。

【あいち防災人材証について】

「あいち防災人材証」の授与は、防災・減災カレッジ修了後の自主的な取組を評価する制度として実施するものです。防災基礎研修又はコース、講座、ツアーの受講後に、自主的な防災への取組を实践され、所定の様式により取組内容をご提出いただいた方を、あいち防災人材として認証し、「あいち防災人材証」を授与いたします。また、認証を受けた方のうち、他の模範となる取組を实践された方については、審査の上、次年度の防災・減災カレッジ開校式にて表彰を行う予定です。

提出様式等の詳細はコチラ→(<http://gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/college.html>)

【防災士資格取得について】

以下の①～③の条件を全て満たした方は、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。

①**防災基礎研修及び市民防災コースを修了すること（必須）。**

※会場受講の場合に限ります。（オンライン受講は対象外）

②次のいずれかのコースを1つ修了すること。

企業防災コース、防災行政コース、地域防災コース、防災V C oコース

※会場受講の場合に限ります。

③防災士教本に基づく所定のレポートを提出すること。

※別途、教本代、試験受験料が必要です。

※合格後の認証登録時には、普通救命講習の修了証と認証登録料が必要です。修了証は、防災士の認定登録申請時に取得後5年以内に発行されたものであって、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものが対象です。修了証をお持ちでない方は、救命救急講座を受講してください。

※2012年度～2019年度及び2022年度～2023年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、受験資格が得られます。

※**防災士資格取得試験は2025年2月8日（土）に実施予定です。**詳細については別にお知らせします。

防災士資格取得試験の
受験資格も取れるよ!



【講義等の中止】

以下のいずれかに該当する場合は、講義等は中止します。中止の場合は、あいち・なごや強靱化共創センターのWebページ (<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/>) でお知らせします。

①県内の一部又は全域に大雨、洪水、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報（大津波警報）のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合

②南海トラフ地震臨時情報が発表された場合

③県内で震度5弱以上、又は講義等の会場となる市で震度4以上の地震が発生し、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合

④その他、あいち・なごや強靱化共創センターが中止とすることが適切と判断した場合

お問い合わせ先

本事業は、あいち・なごや強靱化共創センターがニッコアイエム株式会社に委託して実施しております。

ニッコアイエム株式会社 電話：052-746-7270、メール：info@bosai-gensai-college.com

2024年度 防災人材育成研修

防災・減災カレッジ

～地域協働による“ひと・まち・みらい”の創造～

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、県民一人ひとりの防災意識を高め、自助、共助の取組を推進する防災人材を育成するため、行政、事業者団体、地域団体、ボランティア団体等で構成するあいち防災協働社会推進協議会及びあいち・なごや強靱化共創センターが2024年度「防災・減災カレッジ」を開催します。県民、企業、行政の皆様、是非、ご参加ください。



防災・減災カレッジ



あいち・なごや強靱化共創センター



あいち防災キャラクター
防災ナマズン

募集期間

前期
5月13日月
▶6月10日月

後期
5月13日月
▶9月13日金



あいち・なごや
強靱化共創センター
AICHI-NAGOYA RESILIENCE CO-CREATION CENTER

※あいち・なごや強靱化共創センター
大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・経済活動が維持されるための研究開発や事業を、産学官で戦略的に推進するため、愛知県、名古屋市、名古屋大学が産業界と共に、2017年6月に設立。



▲東日本大震災（2011年）
提供：Yahoo! JAPAN
東日本大震災
写真保存プロジェクト



▲熊本地震（2016年）
提供：国土交通省九州地方整備局

▲東海豪雨（2000年）

開催目的

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、地域防災力の向上を図るため、県民一人ひとりの防災意識を高め、自分の身は自分で守る「自助」、地域住民がお互いに助け合う「共助」の取組を推進する防災人材を育成する。

開催時期

2024年6月19日（水）～2025年2月1日（土）

会場

名古屋大学、豊田市福祉センター、穂の国とよはし芸術劇場PLAT 等

受講対象者

どなたでも受講できます。

※受講料・お申込方法等については、6,7ページをご覧ください。

目次

募集期間・概要等	1
カリキュラム等	2,3,4
会場案内図	5
受講料・お申込方法等	6,7
資格認証 防災士資格取得等	8
講義等の中止	8

特典1

所定のコース・講座を修了した方には、修了証や資格認証カードが授与されます。

特典2

自主的な防災への取組を実践し、所定の様式で取組内容を提出した方は「あいち防災人材証」が授与されます。

特典3

所定のコースを修了し、レポートを提出した方は、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。（会場受講した場合に限る）

特典4

防災・減災について手軽に学ぶことができ、受講者同士の交流も深まります。

※特典1～3の詳細については、8ページをご覧ください。

主催：あいち防災協働社会推進協議会、あいち・なごや強靱化共創センター

共催：愛知県、名古屋市、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学、愛知県商工会議所連合会、一般社団法人中部経済連合会、防災のための愛知県ボランティア連絡会、なごや災害ボランティア連絡会、豊橋市、豊田市

2024年度「防災・減災カレッジ」カリキュラム

★防災基礎研修

○防災の基礎的知識を幅広く学ぶ

名古屋会場
A 6月19日(水):名古屋大学 豊田講堂ホール **1,200名** +オンライン受講
C 10月12日(土):名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール **300名** +オンライン受講

9:00 ~ 9:15	開校式	あいさつ・オリエンテーション・表彰
9:20 ~ 10:30	防災概論	名古屋大学 名誉教授 福和 伸夫
10:40 ~ 11:50	自然災害概論	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長・教授 富田 孝史
12:50 ~ 14:00	公助と自助・共助	愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 職員
14:10 ~ 15:20	防災ボランティア概論	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之
15:30 ~ 16:40	企業防災概論	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 職員

必修

三河会場
B 7月 6日(土):豊田市福祉センター **500名** +オンライン受講
D 10月18日(金):穂の国とよはし芸術劇場PLAT **200名** +オンライン受講

9:45 ~ 9:55	開校式	あいさつ・オリエンテーション
10:00 ~ 11:10	防災概論	名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 武村 雅之
11:20 ~ 12:30	自然災害概論	名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授 鷲谷 威
13:30 ~ 14:40	公助と自助・共助	愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 職員
14:50 ~ 16:00	防災ボランティア概論	災害ボランティアコーディネーターなごや 代表 高崎 賢一
16:10 ~ 17:20	企業防災概論	一般社団法人日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 社員

○受講上の注意事項
 ◆コース、◆講座、◆ツアーを受講する場合は、★防災基礎研修の受講が必修(過去に受講していても必ず受講する必要があります)となりますので、必ず日程(A・B・C・D)のうちどれか一つを受講してください。

◆地域防災コース

○防災活動に積極的に取り組んでいる自主防災組織の事例やワークショップなどを通じて、地域防災力の向上策について学ぶ

前期(1日目) 8月 3日(土) :名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 8月31日(土):名古屋大学 環境総合館レクチャーホール**
後期(1日目) 11月23日(土・祝):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 11月30日(土):名古屋大学 環境総合館レクチャーホール**

9:30 ~ 10:30	地域防災力の向上	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛
10:40 ~ 11:10	災害時の要配慮者支援	愛知県 福祉局福祉部地域福祉課 職員
11:20 ~ 12:20	避難所運営	名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子
13:20 ~ 14:40	先進事例紹介(自主防災組織等)	① 榑木団地自主防災会(日進市) ② 柿並区自主防災会(美浜町) ③ 防災ママかきつばた 代表 高木 香津恵
14:40 ~ 17:00	ワークショップ 「地域防災力を高めるためのアイデア出し」	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 事務局長 浜田 ゆう 防災のための愛知県ボランティア連絡会 なごや災害ボランティア連絡会

◆防災VCoコース

○災害ボランティアセンターの設置・運営体験等を通じて、ボランティアコーディネーターの知識・技術を学ぶ

前期(1日目) 8月 3日(土) :名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 9月 7日(土):名古屋大学 減災館 減災ホール**
後期(1日目) 11月23日(土・祝):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 12月21日(土):名古屋大学 減災館 減災ホール**

カリキュラムは、地域防災コースと同じ

市民防災コース

○災害と防災の知識をより深く学ぶ

前期(1日目) 7月20日(土):名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール → **(2日目) 7月27日(土):名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール**
後期(1日目) 10月26日(土):名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール → **(2日目) 11月 2日(土):名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール**

9:00 ~ 10:10	地震(南トラ含)	名古屋大学大学院 環境学研究所 准教授 山中 佳子	9:00 ~ 10:00	自主防災活動と地区防災計画	岐阜大学 環境社会共生体研究センター 准教授 小山 真紀
10:20 ~ 11:20	水災と津波・高潮	名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 田代 喬	10:10 ~ 11:10	災害医療	日本赤十字社名古屋第二病院 救急科部長兼救命救急センター長 稲田 眞治
11:30 ~ 12:30	建築物の耐震化	名古屋大学 災害対策室長 教授 護 雅史	11:20 ~ 12:20	災害情報	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 飛田 潤
13:30 ~ 14:30	住まいの安全と防災まちづくり	名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久	13:20 ~ 14:20	気象情報・気象災害	名古屋大学 減災連携研究センター 研究員 高瀬 邦夫
前期 14:40 ~ 15:50	液状化と土砂災害	名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 教授 野田 利弘	前期 14:30 ~ 15:30	防災士に期待される活動	岐阜大学 非常勤講師 岩井 慶次
後期 14:40 ~ 15:40	防災士に期待される活動	岐阜大学 非常勤講師 岩井 慶次	後期 14:30 ~ 15:40	液状化と土砂災害	名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 教授 野田 利弘
前期 16:00 ~ 17:00	防災教育論	三重大学大学院 工学研究科 教授 川口 淳	前期 15:40 ~ 16:40	心のケア	名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授 狐塚 貴博
後期 15:50 ~ 16:50	防災教育論	三重大学大学院 工学研究科 教授 川口 淳	後期 15:50 ~ 16:50	心のケア	名古屋大学 心の発達支援実践センター 准教授 野村あすか

企業防災コース

○企業のBCP策定の考え方・方法や、BCP策定・改善に取り組む企業の事例などを学ぶ

前期(1日目) 8月29日(木):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 9月5日(木):名古屋大学 減災館 減災ホール**
後期(1日目) 11月26日(火):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 12月3日(火):名古屋大学 減災館 減災ホール**

9:30 ~ 10:30	企業における防災対策・危機管理	名古屋大学 減災連携研究センター 研究員 山崎 暢	9:30 ~ 10:40	事例報告①	株式会社マルフ 代表取締役社長 鳥原 久資
10:40 ~ 11:40	あいちBCPモデルについて	愛知県経済産業局中小企業部 中小企業金融課 職員	10:50 ~ 12:00	事例報告②	株式会社ノダキ 代表取締役社長 野田 典嗣
13:00 ~ 17:00	BCP概論 & BCP策定演習	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 保険株式会社 社員	13:00 ~ 17:00	ワークショップ	名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 都築 充雄 名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 小沢 裕治

○受講上の注意事項
 ・本コースは、BCP未策定企業が対象です。
 ・BCP策定中・策定済企業向けの講座は、あいち・なごや強靱化共創センターが別途開催しています。詳細については、あいち・なごや強靱化共創センターのホームページをご覧ください。

防災行政コース

○行政の防災に関する取組や、体験ゲームを通じて災害時の対応を学ぶ

前期(1日目) 7月25日(木):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 8月 1日(木):名古屋大学 減災館 減災ホール**
後期(1日目) 11月12日(火):名古屋大学 減災館 減災ホール → **(2日目) 11月19日(火):名古屋大学 減災館 減災ホール**

9:00 ~ 10:00	防災制度と行政	名古屋大学 減災連携研究センター シニアアドバイザー 木全 誠一	9:00 ~ 10:00	前期 県警の活動状況 後期 自治体における危機管理	愛知県警察本部 警備第二課 職員 愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 職員
10:10 ~ 11:10	地震・津波の被害予測と愛知県の対策	愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 職員	10:10 ~ 11:00	消防活動について	前期 名古屋市消防局 職員 後期 愛知県消防長会副会長消防本部 職員
11:20 ~ 12:20	風水害への愛知県の対策	愛知県 建設局河川課 職員	11:10 ~ 12:10	行政の災害救助と被災者支援について	愛知県 防災安全局防災部災害対策課 職員
13:20 ~ 15:20	クロスロードゲーム	防災ボランティア守山 代表 鷲見 修	13:10 ~ 15:10	避難所運営ゲーム	愛知県 防災安全局防災部災害対策課 職員
15:30 ~ 16:30	前期 自治体における危機管理 後期 県警の活動状況	愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 職員 愛知県警察本部 警備第二課 職員	15:20 ~ 15:50	行政における協働	名古屋市市民活動推進センター 職員
			16:00 ~ 17:00	減災まちづくりの展開	名古屋都市センター調査課 職員

○受講上の注意事項
 ・◆コース(2日間)は、1日目及び2日目ともに、同時期で受講してください(前期1日目と後期2日目のような受講はできません)。
 ・◆コース(2日間)、◆選択講座(各1日)及び♣防災・減災ツアー(各1日)を受講する方は、先に★防災基礎研修を受講する必要があります(過去に受講していても必ず受講する必要があります)。10/12又は10/18の防災基礎研修を受講する方は、各コース、啓発指導講座、メディア講座及び救命救急講座の前期を受講することはできません。
 ・防災士資格取得試験の受験資格を得るには、所定のコースを会場で受講する必要があります(オンライン受講では、受験資格は得られません)。

啓発指導講座

前期 9月19日(木):名古屋大学 減災館 減災ホール
後期 1月25日(土):名古屋大学 減災館 減災ホール

各期 40名



○地域・会社で防災活動を実施する際の啓発手法を学ぶ

9:30 ~ 10:30	室内の地震対策	たくみ設計室	鈴木 啓之
10:40 ~ 11:40	先進事例紹介	特定非営利活動法人災害ボランティアネットワーク 鈴鹿 理事長	南部 美智代
12:40 ~ 13:40	学校における防災教育	愛知県 教育委員会保健体育課 職員	
14:00 ~ 16:10	ファシリテーター養成	名古屋学院大学現代社会学部 准教授 パブリック・ハーツ株式会社 代表取締役	水谷 香織
16:20 ~ 17:20	身近なものでできる防災対応	あいち防災リーダー会 研修部長	伊藤 勲

メディア講座

2月1日(土):名古屋大学 減災館 減災ホール

40名



○災害報道の現状や課題を学ぶ

9:30 ~ 10:30	災害取材の基本	江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 特任教授 名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授	隈本 邦彦
10:40 ~ 11:40	災害報道でよくある失敗		
11:50 ~ 12:50	現役新聞記者の経験から	株式会社中日新聞社 編集局社会部	城石 愛麻
13:40 ~ 14:40	テレビデスクの経験から	名古屋テレビ放送株式会社 元防災担当部長 (現報道センターニュースデスク)	五十嵐 信裕
14:50 ~ 15:50	報道のために必要な地震・津波の基礎知識	江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 特任教授 名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授	隈本 邦彦
16:00 ~ 17:00	質疑応答・討論	上記、メディア講座講師陣	

救命救急講座

前期 10月5日(土):名古屋大学 減災館 減災ホール
後期 1月21日(火):名古屋大学 減災館 減災ホール

各期 20名



○救命救急の実践を学ぶ

9:30 ~ 12:00	救命救急講座	名古屋市消防局 職員	
--------------	--------	------------	--

※救命救急講座は中学生以上が対象となります。

○行政の防災・減災対策施設や、過去の地震の石碑などから教訓を学ぶ

三の丸 10月29日(火) 15名
集合:愛知県庁本庁舎1階休憩コーナー
解散:同上

13:00 ~ 16:00	中部地方整備局 愛知県自治センター 災害情報センター 愛知県庁本庁舎 (免震層)
---------------	--

歴史地震 11月16日(土) 40名
集合:覚王山日泰寺 山門前
解散:地下鉄「自由ヶ丘」駅付近

13:00 ~ 16:00	覚王山日泰寺周辺 名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 武村 雅之
---------------	--

会場案内図

●名古屋大学 東山キャンパスマップ

① 豊田講堂 ホール・シンポジオン ② 減災館 ③ 環境総合館 レクチャーホール ④ 理学南館 坂田・平田ホール



○名古屋大学地下鉄 名城線「名古屋大学」駅下車 2番出口から徒歩約5~10分 ※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

●豊田市福祉センター



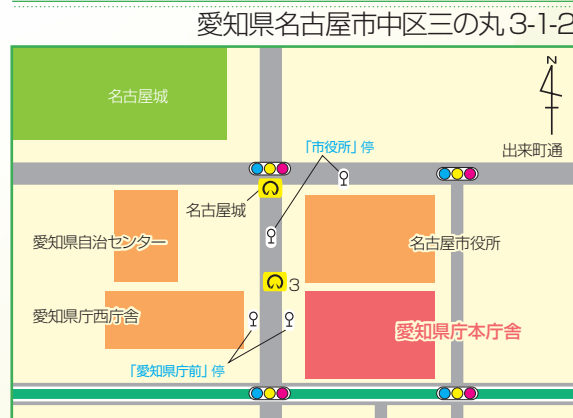
○名鉄三河線「豊田市」駅から徒歩約30分、「上學母」駅から徒歩約10分
○愛知環状鉄道「新豊田」駅から徒歩約35分、「新上學母」駅から徒歩約15分

●穂の国とよはし芸術劇場PLAT



○JR東海道新幹線、東海道本線、名鉄名古屋本線「豊橋」駅下車 南口から徒歩約3分
○豊橋鉄道渥美線「新豊橋」駅下車 徒歩約3分

●愛知県庁本庁舎



○名古屋大学地下鉄 名城線「名古屋大学」駅下車 3番出口から徒歩約3分
※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

●覚王山日泰寺



○名古屋大学地下鉄 東山線「覚王山」駅下車 1番出口から徒歩約10分
※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

◇お越しの際は、公共交通機関をご利用ください

受講者に期待する主な活躍の場

- 自宅や職場での家具等の固定、備蓄等の防災対策の推進
- 自主防災組織での活動、あいち防災リーダー会や防災ボランティアへの参加 等
- 啓発イベント等への参画（防災人材交流シンポジウム「つなぎ舎」、あいち防災フェスタ等）

防災・減災カレッジへの協賛金にご協力ください

1. 協賛金について

- 金額：10万円から（1万円未満の協賛金もお受けいたします。）

2. 協賛金の申込み等のお問い合わせ先

あいち防災協働社会推進協議会事務局（愛知県防災安全局防災部防災危機管理課）
 電話：052-954-6190 F A X：052-954-6911 E-mail：bosai@pref.aichi.lg.jp
 ※防災・減災カレッジの受講に関するお問い合わせは、8ページをご覧ください。

受講料・お申込方法等のご案内

1 受講料

会場受講1日あたり2,000円、オンライン受講1日あたり2,000円

- ★防災基礎研修（1日）は**受講が必修です（過去に受講していても必ず受講する必要があります）**。
- ◆コース（各2日）、♠選択講座（各1日）及び♣防災・減災ツアー（各1日）の受講は複数受講することもできます。

★防災基礎研修		必修	会場又はオンライン	¥2,000円×1日
◆コース （各2日）	市民防災コース	任意 （複数選択可）	会場又はオンライン	¥2,000円×2日
	企業防災コース		会場	¥2,000円×2日
	防災行政コース		会場	¥2,000円×2日
	地域防災コース		会場	¥2,000円×2日
	防災VCoコース		会場	¥2,000円×2日
♠選択講座 （各1日）	啓発指導講座		会場	¥2,000円×1日
	メディア講座		会場	¥2,000円×1日
	救命救急講座		会場	無料
♣防災・減災ツアー （各1日）	防災・減災ツアー[三の丸]		会場	¥2,000円×1日
	防災・減災ツアー[歴史地震]		会場	¥2,000円×1日

※オンライン受講のインターネット接続にかかる通信料等は、自己負担となります。

※地域防災コースと防災VCoコースの両コースをお申込される場合は、受講料は、合計で6,000円となります。（1日目の講座が共通のため）

※防災士資格取得試験の受験資格はオンライン受講では得られません。

2 お申込方法

お申込ページ

<https://www.bosai-gensai-college.com/>

お申込の期間は【前期】5月13日(月)～6月10日(月)
 【後期】5月13日(月)～9月13日(金)※となります。

※後期の各コース及び講座のほか、メディア講座及び防災・減災ツアー



お申込画面へ

<個人申込の場合>

- ・Web上の所定のページ（<https://www.bosai-gensai-college.com/>）の個人用又は上のQRコードより入力画面に進み、仮予約をしてください。
- ・仮予約受付後、受講窓口であるニコアイエムから仮予約者宛てに請求書をメールで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払後に、本予約となり受講することができます。

<団体申込の場合>

- ・Webの所定のページ（<https://www.bosai-gensai-college.com/>）の団体用より入力画面に進み、仮予約をしてください。
- ・仮予約受付後、受講窓口であるニコアイエムから仮予約者宛てに請求書をメールで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払後に、本予約となり受講することができます。

※注意事項

- ・仮予約のまま受講料のお支払いがなく支払期限が到来した場合は、仮予約を取り消します。
- ・受講窓口より、本予約後の連絡はございません。入金によって手続完了とし、指定期日までに入金確認ができない場合に限り、ご連絡をさせていただきますので、ご了承ください。予約状況をお知りになりたい場合は、メール（info@bosai-gensai-college.com）にてお問い合わせください。一旦お支払いいただいた受講料は返却できません。
- ・先着順に受け付けます。定員に達した場合には、お断りさせていただくこともございますので、ご了承ください。
- ・予約変更のお申込は、メール（info@bosai-gensai-college.com）にてお知らせください。また、オンライン受講⇒会場受講への変更のご希望については、会場定員を超えている場合は、受付致しかねますのでご了承ください。

3 講習会当日

【会場受講について】

- ・2～4ページ記載の各コース、講座等の会場に開始時間の5分前までに集合してください。
- ・受付は30分前から行います。集合時間の直前は、混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ・筆記用具をご持参ください（研修資料は当日配付します。）。
- ・講義終了後、事務連絡等の時間を設ける場合がありますのでご了承ください。

【オンライン受講について】

- ・手続きを完了した方に、事務局より Zoom ウェビナーの案内メールをお送りします。当日はメールのご案内に従って、開始5分前までにご参加ください。研修資料もメールでお送りします。
- ・当日のお問い合わせについては、案内メールでお知らせする電話番号および e-mail アドレスまでお問い合わせください。